

千葉県内の核燃料物質使用状況等

平成 23 年 7 月 15 日現在

事業所	核燃料物質の種類・保有量	用途等
(財)日本分析センター	プルトニウム 239 : 1/100 万 g、 天然ウラン : 211g、トリウム : 76g	プルトニウムについては S54 から、 その他については S56 から、検査・ 分析に使用。
独立行政法人 放射線医学総合研究所	プルトニウム 239 : 10.0010005g、 濃縮ウラン : 10g、ウラン 233 : 2mg、 天然ウラン : 204g、 劣化ウラン : 1,104g、トリウム : 301g	S36.6 から試験研究に使用。
日本メジフィジックス(株) 千葉工場	事業所にはウラン換算最大 822kg の RI 遮蔽容器を収納でき、その旨で許 可を得ている。	S63.3 から、薬の原料であるモリブ デン 99 の輸送用の RI (放射性同位 元素) 遮蔽容器に使用。
富士フィルム R I ファー マ(株)(旧第一ラジオアイソ トープ研究所千葉事業所)	事業所にはウラン換算最大 978kg の RI 遮蔽容器を収納でき、その旨で許 可を得ている。	S54 頃から、薬の原料であるモリブ デン 99 の輸送用の RI (放射性同位 元素) 遮蔽容器に使用。
(株)藤井製作所千葉工場	プルトニウム 239 : 1.7mg	S48 頃から約 1 年間、物質を同定す る装置に使用。現在は保管のみ。
(株)日立ディスプレイズ	ほぼ 0g (トリウムが付着した手袋な どを保管)	S45.7~H5.12 まで、電子レンジのマ イクロ波を発生させる部品の製造 に使用。現在は保管のみ。
住友化学工業(株) 千葉工場	劣化ウラン : 65 t 830kg 天然ウラン : 1233g (平成 23 年 11 月 16 日に搬入)	劣化ウランは、S45 頃~S47.10 まで、 アクリロニトリルを製造するた めの触媒として使用。天然ウランは、 兵庫県の同社農業化学品研究所の 補修工事の際に、床下から発見され たものであり、用途は不明。 現在はいずれも保管のみ。
住友金属鉱山(株) 市川研究所	0g。(平成 22 年 12 月 24 日、硝 酸トリウム 1301g の全てを東海村に ある同社技術センターへ移送。現 在、廃止措置計画を策定中)	S40 年頃に搬入され、そのまま保管。 使用期間なし。
チッソ石油化学(株) 五井製造所	劣化ウラン : 765kg	S44~47 まで、ブタンを分解し、一 酸化炭素と水素を取り出すための 触媒として使用。現在は保管のみ。
(財)電力中央研究所 我孫子地区	プルトニウム 239 : 1/100 万 g、 天然ウラン : 10g、トリウム : 42g	S55 頃~S60 頃まで、分析機器 (γ 線スペクトロメータ) の校正のため に使用。現在は保管のみ。

※ 住友化学工業(株)千葉工場の I A E A 立入調査について

1993 年~2003 年は毎年、及び 2005 年、2009 年に、「核兵器の不拡散に関する条約第 3 条 1 及び 4 の規定の実施に関する日本国政府と国際原子力機関との間の協定の追加議定書」に基づき、I A E A による立入調査が行われている。なお、独立行政法人放射線医学総合研究所についても立入調査が実施されている。